取扱説明書　　　　保管用

yamada

屋外用・LEDガーデンライト

（防雨型/置型専用）

ご使用になられる前に必ずお読み下さい

この取扱説明書には取り付け方や光源ユニットの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品　名	適合ランプ	適合電圧	消費電力
AD-2659-L	東芝製 LDT7L-G/S（電球色相当）	AC100V(±6%)	6.7W
AD-2660-L			

この取扱説明書のマークについて

⚠ 警告　説明書中の　警告　は重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の　注意　は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
このマークについている説明文は、必ず守ってください。
このマークについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠ 警告

LED光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分にご注意ください。

一般屋外用器具（防雨型）です。
振動や衝撃の多い場所、腐食ガスの発生する場所、海岸隣接地帯（塩害地域）では使用しないでください。
★いずれの場合も器具の転倒や落下、破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

次のような場所には取付けないでください。
○地中埋め込み以外の場所　○地盤の弱い場所
★いずれの場合も器具の転倒や落下、破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。
○浴室などの湿気の多い使用場所への使用。　○サウナへの使用。
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。
○設置の際は垂直以外の向きに取付けないでください。
★防水性が損なわれ、漏電や感電事故の原因となります。また器具の転倒や破損、焼損の原因となります。

濡れた手で作業しないでください。
★感電事故の原因となります。

ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

器具を布などで覆わないでください。
★加熱して、発煙や発火の原因となります。

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★感電事故の原因となります。

⚠ 注意

ＡＣ１００Ｖ専用です。必ずＡＣ１００Ｖ(定格電圧±６%)の電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱して、火災の原因となるがあります。
★定格電圧(１００Ｖ)以外で使用した場合、器具寿命が短くなることがあります。

この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火、光源ユニット寿命短縮の原因となります。

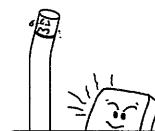
接地（アース）工事は法規で定められていますので、必ず行ってください。

必ず指定されたランプを使用してください。
★不適合なランプを使用すると、異常過熱によって焼損事故の原因となります。

調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

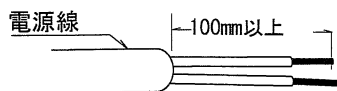
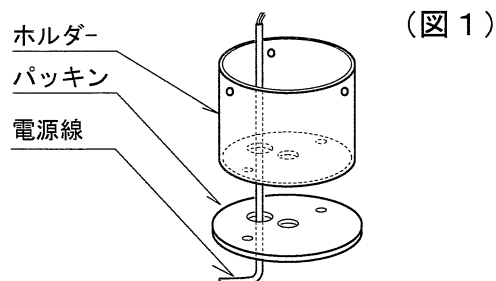
温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常加熱による、器具の故障や、破損の原因となります。

ヒビの入ったカバーや、一部の欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

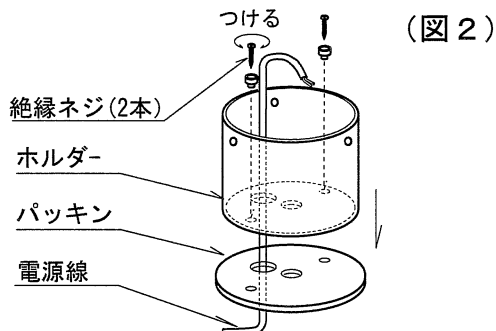
殺虫剤やカビ取り剤どの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

●取り付け方　⚠注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警告❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下によるケガや火災、感電事故の原因となります。

1. 電源線の施工（図１）

●電源線に防水パッキンを通し、
ホルダ-の下からホルダ-内に引き込みます。
電源線の外側の被覆を先端部より100mm以上むきます。

★具体的な施工は、電気設備基準および内線規定に従ってください。

2. ホルダ-を取り付けます。（図２）

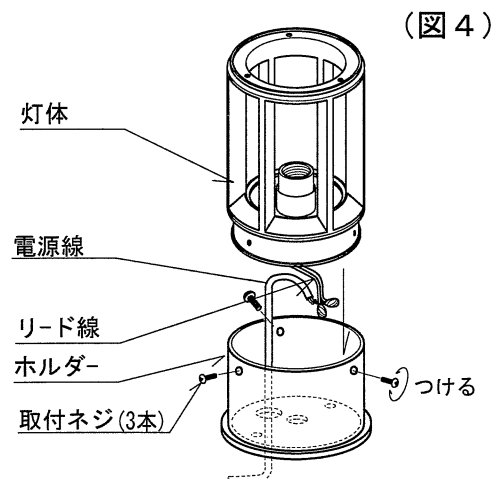
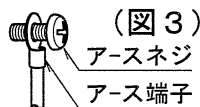
●絶縁ネジ2本で締付け固定します。

⚠ 注意　★取付け面と器具取付け部の防水パッキンが
密着するように取付けてください。
★取付け面の凸凹が大きい場合は、防水シール剤等で、
器具と取付け面の隙間を埋めてください。

3. 電源線を接続します。

●電源線を引きだし、被覆をむき
リ-ド線と結線してください。
●裸線が見えない様に、自己融着テ-プ
でしっかりと巻付けた上、絶縁テ-プ
を巻いてください。
★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

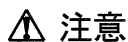
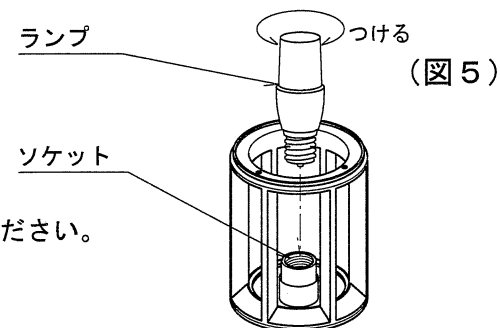
4. ア-ス線を接続します。（図３）

●必ずＤ種(第三種)設置工事を施してください。

●Ｄ種(第三種)接地工事は、電気設備技術基準
に従って設置工事を施してください。
★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

5. 灯体を取り付けます。（図４）

●灯体をホルダ-内に差し込み灯具固定ネジ３本で
締め込み固定します。

6. ランプをソケットにセットします。（図５）

●ソケットに取り付けてください。

⚠ 注意　●LED電球は乱暴に扱わないでください。
★LED電球破損などの事故の原因となります。
●LED電球の取り付け、交換は必ず主電源をきって行ってください。
★LED電球の破損、故障の原因となります。

7. グローブ・アンダーキャップ・キャップの順にセットしてください。

●『ランプの交換』の6、7、8、を参照してください。

●スイッチ操作

●壁スイッチにてＯＮ－ＯＦＦ操作を行います。